

# 日本酒って今どうなってるの？

はじめに

東広島市西条町は、「酒都西条」ともいわれ、現在7つの蔵元があるなど酒造りの盛んなところ。また、自分が在籍している西条中学校では、酒造りを題材とした「旭曲西条」という総合表現活動を20年以上続けています。そこで、日本酒がいろいろな酒類の中で、どのような状況なのか、日本酒についてのイメージなどを調査しました。

## ふだんお酒を飲んでいますか



● 飲んでいる ● 飲んでいない

お酒を飲んでいる人は半分くらいだね。お酒はやはりビールが一番人気で、その次にチューハイ、そして日本酒は三番目に飲まれているという結果になったよ。

## 飲んでいる酒の種類(n=138)

ビール	チューハイ	清酒	発泡酒	カクテル
31%	23%	20%	15%	11%

## 日本酒を飲む理由



## 日本酒を飲まない理由

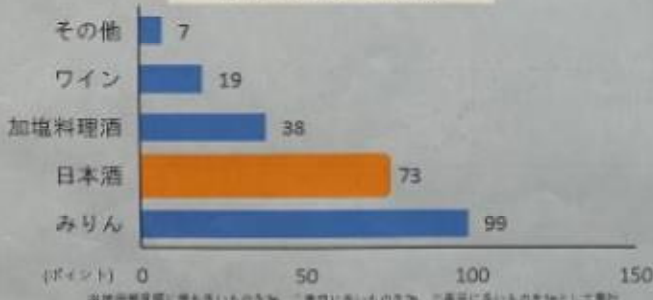


日本酒は味によって飲む人と飲まない人が分かれたね。その他では地域ごとの特色が好きで飲む人や、アルコール度数・糖質を気にして飲まない人と回答している人がいたよ。

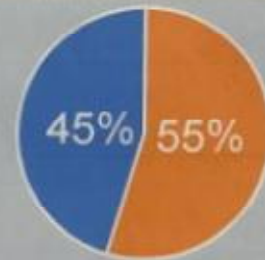


料理としての日本酒の利用が多いね。料理に日本酒を使うと素材の旨味を引き立てたり、料理にコクを加えることができるよ。この効果は料理専用のお酒よりも飲用の日本酒の方が効果が強いのよ。

## 料理に使っているお酒



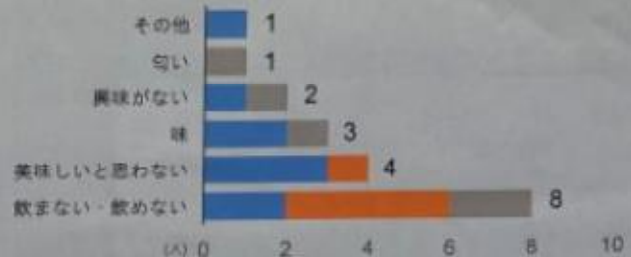
## 日本酒に関心がありますか？



## 関心がある理由



## 関心がない理由



## 考察

日本酒は味、アルコール度数、香りなどで飲むか飲まないかが分かれています。これらは米から作られる独特な味わいと香りによるものだと考えられる。飲用としての利用が少ない分、料理としての利用が多く、みりんの次に多く使われている。日本酒の関心については、あると回答した人は地域や銘柄についての意見が多く、ないと回答した人はそもそも飲まないから関心がないという意見が多かった。これらの課題を解決し日本酒をより推していくためには、他の飲料で割ってアルコール度数を抑えたり味を変えたりする提案をしたり、料理として使った場合の効果を紹介したりすることが必要であると考えます。